

1月22日の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Feb)	Silver (Mar)	Platinum (Apr)	Palladium (Mar)
Open	1,280.7	15.375	798.7	1,339.5
High	1,285.0	15.385	804.0	1,361.0
Low	1,276.0	15.195	788.5	1,288.0
Settlement	1,283.4	15.325	791.2	1,306.5
Change	0.8	-0.074	-10.9	-28.6
EFP	-0.73 -0.63	0.013 0.018	2.00 2.50	-46.00 -39.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,284.75	1,282.10
Silver	15.260	
Platinum	793.00	793.00
Palladium	1,332.00	1,337.00

コメント

Precious Metals

ゴールド・シルバーは上昇、プラチナは略横ばい、パラジウムは下落となった。欧州時間序盤から米国時間終盤にかけて、ゴールドは為替につられて上昇した。米中貿易戦争を巡る懸念が長期化すると見方が高まることでゴールドのサポート材料となった。シルバーはゴールドと略同様の値動きを見せており、プラチナはドルが下落する中で一時上昇したが、引けにかけて軟調に推移した。パラジウムは欧州株安を背景にサポートラインである\$1,355/ozを割り込み、安値\$1,330/ozを付け、足元は\$1,340/oz近辺で推移している。

FX

ドルは対主要通貨で下落した。欧州時間は英11月失業率及び9-11月平均賃金が市場予想を上回ったことを受け、ポンドが対ドルで上昇した。米国時間は昨年12月の米中古住宅販売戸数が市場予想を下回り、約3年ぶりの水準に落ち込んだことでドルが弱含んだ。世界経済減速や米中の貿易摩擦を巡る懸念を背景に、米政権が中国が提案した通商予備協議の週内開催を拒否したとの報道もドルの弱材料となった。その後、米国家経済会議のカドロー委員長が報道を否定したことを受け、ドルはやや値を戻した。ドル/円終値は109.67、ユーロ/ドル終値は1.1360。

1月21日 週の経済指標一覧

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
USA		12月 中古住宅販売件数 前 532万件 予 523万件	1月 リッチモンド連銀製造業指数 前 -8.0 予 -2.0	1月 購買担当者景気指数 前 54.4	
				前週分 新規失業保険申請件数 前 21.3万件 予 21.5万件	
				前週分 失業保険継続受給者数 前 173.7万人	
				12月 景気先行指標総合指数 前 0.2% 予 -0.1%	
Asia	CH 12月 四半期GDP 前 6.5% 予 6.4%		JP 12月 貿易統計 前 -7373億円 予 -353億円		
	CH 12月 小売売上高 前 8.1% 予 8.2%		JP 黒田日銀総裁 定例記者会見		
	CH 12月 鉱工業生産 前 5.4% 予 5.3%		JP 日銀 政策金利発表		
Europe	独 12月 生産者物価指数 前 0.1% 予 -0.2%	英 12月 失業率 前 2.8%	EU 1月 消費者信頼感 前 -6.2 予 -6.5	EU 購買担当者景気指数 前 51.4 予 51.3	
		独 1月 ZEW景況感調査 前 -17.5 予 -18.5		ECB 政策金利 前 0.00% 予 0.00%	
		EU 1月 ZEW景況感調査 前 -21.0		ドラギECB総裁 会見	

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2018/12/18	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	22.7	509.4	2,874.0	1,976.4
Short	13.4	332.0	1,982.5	538.4
Net	9.3	177.4	891.6	1,438.0
Change	1.5	38.0	37.9	-24.2

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。